

大阪歴史教育者協議会第46回研究大会

歴史の真実を学び子どもたちに伝えたい。楽しい授業がしたい……………
そんな願いをもって研究と実践を重ねてきました。
今年、アジア太平洋戦争開戦から70年、「満州事変」から80年です。
東日本大震災と原発問題に向き合い、平和に生きる子どもたちを育てましょ
う。実践を交流し、歴史教育・社会科教育について学びます。
みなさんのご参加をお待ちしています。



いま
〔テーマ〕 現在をみつめ 歴史に学び 平和な世界を
講演「高校日本史B教科書の改定をめぐって考えたこと」

飯塚一幸さん(大阪大学大学院文学研究科教授)

〔日時〕 2011年 7月2日(土) 11:00~17:00

〔会場〕 たかつガーデン
3階「ローズ」

近鉄大阪線「上本町駅」下車5分
地下鉄谷町線「谷町9丁目」下車7

分

TEL 06-6768-3911

〔資料代〕 1000円

父母・市民は500円



〔日程と内容〕

10:00~11:00	11:00~12:00	13:00~14:00	14:00~15:00	15:10~17:00
総会	実践報告①	実践報告②	実践報告③	記念講演

〔受付〕 9:30~ 大阪歴史教育者協議会総会を10時から開きます。

〔連絡先〕 大阪歴史教育者協議会事務局

〔研究大会の報告と講演〕



実践報告① 11:00～

「小学6年 歴史の授業」

教師7年目となりました。毎日忙しく、なかなか教材研究の時間が確保できないのが現状です。しかし、自分でできる範囲での研究を進めていきたいとは考えています。このような発表の機会を通し、皆様から色々と教えていただければうれしいです。

〈昼食休憩〉

実践報告② 13:00～

「新指導要領を意識した地理学習の取り組みとその課題」

新指導要領に移行する2012年が3年生となる1年生を昨年度担当。古い教材を引っ張り出し、新しい教材を発掘し、教材研究に追われた1年間を報告します。

石谷真一郎 (大阪狭山市立狭山中学校)

実践報告③ 14:00～

「日本前近代史学習のプラン」

1999年、大阪歴教協の日本史部会で高校日本史のプランを検討し、発表しました。十数年を経て、最近の研究動向もふまえて、プランの再検討をしています。今回は、前近代史のプランを報告し、ご意見やご批評をお願いします。

植木 武 (大阪女子短期大学高校)

講演 15:10～

「高校日本史B教科書の改定をめぐって考えたこと」

飯塚一幸さん(大阪大学大学院文学研究科教授)

1958年生。専攻は日本近代史。おもな著書『近代日本の政党と官僚』(共著、東京創元社)；『近代日本の軌跡3 日清・日露戦争』(共著、吉川弘文館、1994年)；『日本近代国家の形成と展開』(共著、吉川弘文館、1996年)など。自由民権運動についても研究を広げられています。教科書執筆の際に考えられたことを、日本近代史に焦点を当ててお話していただきます。